

情報公開用文書（横浜市立大学附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 8 月 28 日作成 第 1.0 版

研究課題名	胃癌における予後規定因子の検討
研究の対象	1992 年 1 月から 2015 年 12 月までに、当院および市民総合医療センター、横浜市立市民病院外科において、外科切除を受けた胃癌症例
研究目的 ・方法	外科手術を受けた胃癌の患者さんにおける病理学的因子、免疫栄養学的因子、次元学的因子が予後に関連するかどうかを明らかにします。データは、過去の診療録から収集し、新たに収集することはありません。
研究期間	西暦 2020 年 9 月 8 日 ~ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	日常診療で実施された項目を本研究に使用します。 1) 患者基本情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、臨床病期 2) 血液検査 3) 治療内容（術式、手術アプローチ） 4) 病理学的所見（壁深達度、リンパ節転移、癌占拠部位、周在性、肉眼型、脈管侵襲） 5) 治療効果（術後合併症、全生存期間、無再発生存期間、再発形式、死亡原因） 6) 予後（予後規定因子；腫瘍径、腫瘍面積、腫瘍容積、癌占拠部位、肉眼型、壁深達度、リンパ節転移、脈管侵襲、modified Glasgow prognostic score: GPS, Neutrophil-lymphocyte ratio: NLR, Prognostic nutritional index: PNI)
外部への 試料・情報の 提供	匿名化されたデータベースを作成し、これをロック付きの USB 内に保管した状態で市民総合医療センター 消化器病センター外科医局へ直接搬送します
外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当しません
研究組織	代表施設： 横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科 責任者 國崎 主税

情報公開用文書（横浜市立大学附属病院で実施する医学系研究）

(多施設共同研究用)

	<p>共同施設： 横浜市立大学 医学研究科 消化器腫瘍外科学 責任者 秋山 浩利 横浜市立市民病院 外科 高橋 正純</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0036 横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科 秋山浩利 電話番号：045-787-2650 FAX：045-782-9161 研究代表者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 外科 國崎主税</p>	